琉球新報　2019年（平成31年）2月15日　金曜日

県内業者で開発、販売

コルディオ社　恩納村にホテル

【恩納】7月に恩納村瀬良垣に開業予定の「ロワジールリビングスイーツ瀬良垣」について、開発を担ったコルディオリゾート社が14日、琉球新報社中部支社を訪れ、ホテル開発の土地取得から施工までを県内の事業者で行った数少ない例だと報告した。

コルディオ社は施工のアイムホーム（北谷町、渡久川剛社長）と設計のデザインスタジオ琉球樂団（浦添市、久高実代表）などの合同会社で、沖縄本島でリゾートの開発、運営を手がける。

瀬良垣のホテルは2017年11月に着工し、18年9月に不動産投資ファンド系の合同会社と売買契約を締結した。ことし5月に完成予定で、ソラーレホテルズアンドリゾーツ（東京）が運営する。

渡久川社長はリゾート開発から売買まで一貫して地元事業者が取りまとめた数少ない取引例だと言い「県外の大手ゼネコンが手掛けなければ売れないという見方もあるが、地元で土地取得から始めて売ることができることを示せた」と述べた。

久高代表は「本土系ディベロッパーによる開発が盛んだが、この枠組みであれば開発の収益を地元で得ることができる」と取り組みの意義を強調した。

開発を手がけたホテルの売買契約の締結について報告する（右から）アイムホームの渡久川剛社長、デザインスタジオ琉球樂団の久高実代表＝14日、琉球新報中部支社

2/15 T

恩納にコンドミニアム

コルディオリゾートが建設

105室 7月開業予定

【中部】アイムホーム（北谷町、渡久川剛社長）とデザインスタジオ琉球樂団（浦添市、久高実社長）の合同会社

コルディオリゾートが、恩納村瀬良垣にコンドミニアム「ロワジールリビングスイーツ瀬良垣」を建設している。同社は「県内では本土系デベロッパーによるリゾート開発が盛んな中で、地元事業者による土地取得から建築まで一貫した取引は少ない」としている。

約5412平方㍍の敷地に地上7階の客室棟（延べ床面積約8290平方㍍）と地上2階建ての屋外プール棟（同653平方㍍）がある。105室ある部屋は45～94平方㍍と広めに設定した。

コルディオリゾートは昨年9月に方座プロパティー合同会社と売買契約を結んでおり、工事が終わり引き渡された後の7月10日に開業予定。ソラーレホテルズアンドリゾーツが運営する。

コルディオリゾートは2015年11月から本島中北部で約20のコンドミニアムとヴィラを建設した実績がある。その中でも今回の「ー瀬良垣」は最大規模。渡久川社長は「地元のわれわれでもやればできるということを示したかった」と話す。

㊤アイムホームの渡久川剛社長（左）とデザインスタジオ琉球樂団の久高実社長＝沖縄市・沖縄タイムス中部支社㊦「ロワジールリビングスイーツ瀬良垣」の完成予想図